

東証グロース上場の株式会社SKIYAKI、法人カード「UPSIDER」を経理業務の効率化目的で導入

利用用途ごとにカードを発行し、支出管理も強化

「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションとする株式会社UPSIDER（本社：東京都港区、代表取締役：宮城徹・水野智規、以下 当社）が提供する法人カード「UPSIDER」（以下 UPSIDER）が、株式会社SKIYAKI（本社：東京都渋谷区、代表取締役：小久保知洋）に導入されたので、お知らせします。

株式会社SKIYAKIは「創造革命で世界中の人々を幸せに」というミッションを掲げ、『Bitfan Pro』『Bitfan』を中核とする有料会員数100万人以上のファンプラットフォームを開発・提供し、「FanTech」分野のパイオニアとして新たな価値の提供を行っています。同社はUPSIDERの導入により、経理業務の効率化を実現することでさらなる成長を目指します。



UPSIDER

株式会社SKIYAKIに導入いただいた法人カード「UPSIDER」は、最大10億円以上の利用限度額や経理業務の効率化に繋がるさまざまな機能を通し、挑戦者を応援しています。今後も、成長企業のスピード感や合ったサポートや機能リリースを続け、当社 ミッションである「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」の実現を目指してまいります。

株式会社SKIYAKI ご担当者のコメント

財務担当取締役 酒井 真也

当社は、事業経費の決済目的で複数のコーポレートカードを使用しているのですが、カード自体の機能や管理画面の使い勝手・利用明細の明瞭性などについては、カード間の差異がほぼ存在しないため、今までは主に「キャッシュバックのパーセンテージが高いカード」という観点から使用するカードを選択してきました。

UPSIDERは、経費の種別ごとの専用カードを簡単に即時発行することが可能で、管理画面から各カードの決済の内容を詳細に把握でき、またカードごとに利用ユーザーの権限などを細かく設定できるため、今まで使用していたコーポレートカードとは異なる次元の利便性をもたらしてくれると感じています。

このようなビジネス上の支出管理（BSM）に関する領域は、企業の成長や事業規模の拡大に伴いより一層重要性が増すと思われるため、今後もUPSIDERの利用を通じて、当社の支出管理と財務経理に関する業務の効率的を実現していきたいと考えています。

法人カード「UPSIDER」について

UPSIDERは、利用限度額や会計処理などの財務課題を解決する法人カードです。特に、最大10億円以上の利用限度額（前払い・後払い）や、バーチャルカードの発行・管理機能、会計処理の早期化を助けるSaaS機能が好評で、**アクティブな利用企業は数千社以上、利用継続率は99%以上、累計決済額は2,500億円を突破しています。**

[サービスページ](#)

さらに、上場企業のお客様が急増しています。決済だけではなく、決済前の利用先制限・上限設定・稟議申請など決済前の手続きから、決済後の利用履歴の即時管理画面反映、証憑回収・紐付け、稟議への紐付け、Slack連携による通知・証憑提出といった、一气通貫した幅広い機能が好評で、法人カードを安全に運用することが可能になっています。ガバナンスやアカウントビリティーが重要な上場企業のお客様にとって、全社的な支出管理の厳格化、経費精算業務の簡略化、会計処理の早期化に繋がられます。

UPSIDERカードの機能・特徴 **UPSIDER**

スタートアップから上場企業に向けてワークフローや支払い管理機能を幅広く提供

決済前	運用関連	決済後
利用先の制限	権限設定	証憑回収・紐付け
利用額の上限設定	カードのグループ機能	Slack通知・証憑提出
稟議申請	優待・ポイント還元	スマホアプリ通知
稟議に紐づいたカード発行	スマホアプリでのカード管理	会計システムへの連携
発行枚数の上限なし	独自の与信枠	freeeへの証憑のAPI連携
		稟議との紐付け
		SaaS管理

当社が提供するサービスについて

Our Product

私たちのサービス

UPSIDER



UPSIDER

UPSIDERは、当社が提供する利用限度額や会計処理などの財務課題を解決する法人カードです。特に、最大10億円以上の利用限度額（支払い・後払い）や、バーチャルカードの発行・管理機能、会計処理の早期化を促すSaaS機能が好評で、アクティブな利用企業は数千社以上、利用総額は99%以上、累計決済額は1,500億円を突破しています。

<https://up-sider.com/jp/>

支払い.com

個人事業主・法人企業を対象とした「支払い.com」は、企業間の取引におけるあらゆる銀行振込のお支払いを、ユーザーがお持ちのクレジットカードで決済できるサービスです。お支払いをクレジットカードのお引落日まで延長することで、ユーザーは資金繰りの改善が可能となります。また、ユーザーは書類の提出や面談、審査は必要ありません。

<https://shi-harai.com/>

当社は、「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、法人カード「UPSIDER」およびビジネスあと払いサービス「支払い.com」を提供しており、両サービスの利用社数は35,000社を超えています。

個人事業主・法人企業を対象とした「支払い.com」は、株式会社クレディセゾンと共同で運営しており、企業間の取引におけるあらゆる銀行振込のお支払いを、ユーザーがお持ちのクレジットカードで決済できるサービスです。お支払いをクレジットカードのお引落日まで延長することで、ユーザーは資金繰りの改善が可能となります。ユーザーは書類の提出や面談、審査は必要ありません。

支払い.com

また、2023年9月には新たにAIチャット型業務ツール「UPSIDER Coworker」をリリースしました。Slackと連携し、ほぼ全てのカード関連業務をAIと人が自動化します。

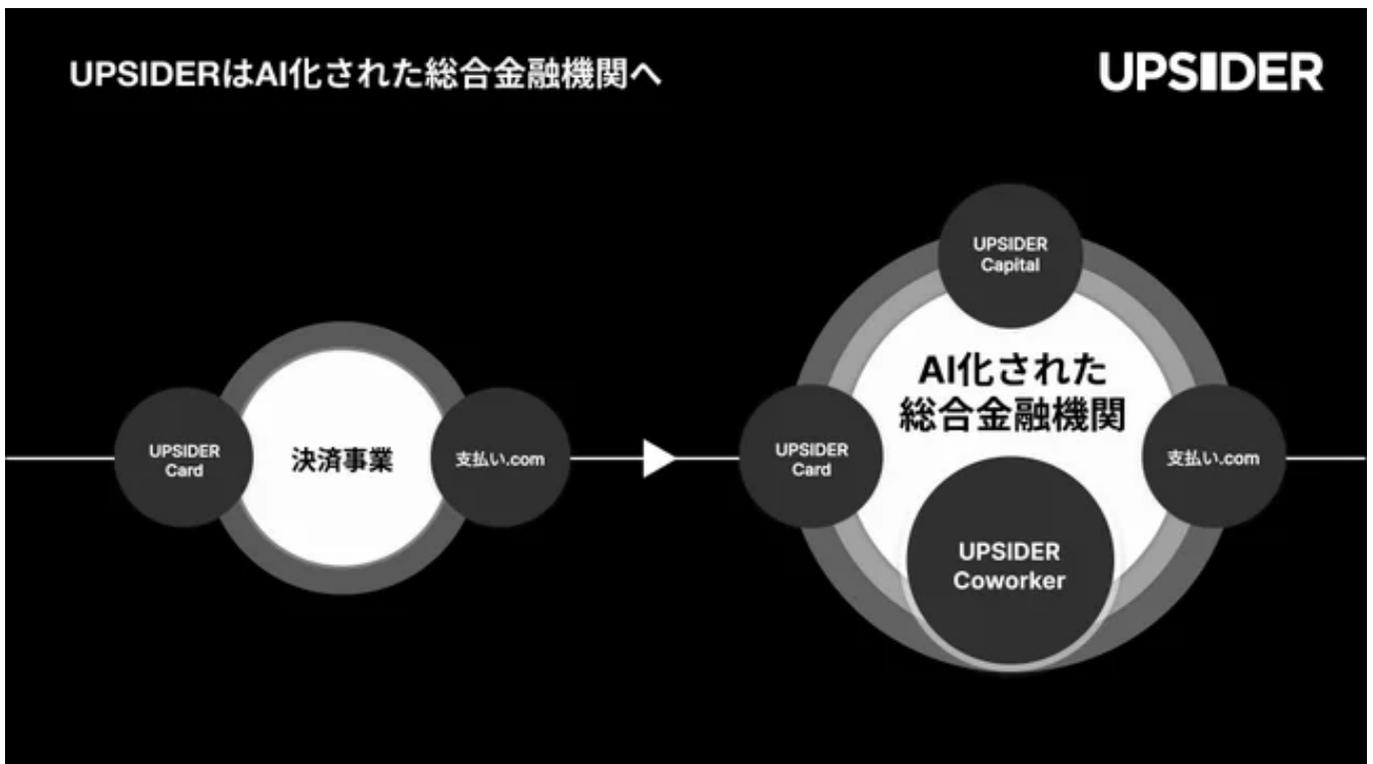
UPSIDER Coworker

さらに、グロースステージ以降のベンチャー企業に対する融資を進めていくための子会社「株式会社UPSIDER Capital」を2023年5月に設立。2023年11月には、株式会社みずほフ

ィナンシャルグループとの合併事業として、UPSIDER Capitalを運営会社とするスタートアップ向けデットファンド「UPSIDER BLUE DREAM Fund」の運営を発表しました。総額100億円となった第一弾ファンドでは、グロースステージのスタートアップ向けに、これまでにないデット調達環境を提供します。

詳細を見る

当社は、『成長企業を支援する法人カード「UPSIDER」を提供する会社』から、『世界で戦える日本企業を生み出し、日本の競争力を再び上げることを支援する、AI化された総合金融機関』へと進化してまいります。



UPSIDER

株式会社UPSIDER

- ・社名：株式会社 UPSIDER
 - ・WEB：
法人カード「UPSIDER」：<https://up-sider.com/>
請求書カード払いサービス「支払い.com」：<https://shi-harai.com/>
AIチャット型業務ツール「UPSIDER Coworker」：<https://ai-coworker.up-sider.com/>
「UPSIDER BLUE DREAM Fund」：<https://www.upsidercap.com/>
お役立ちコンテンツ：<https://up-sider.com/media/>
 - ・設立：2018年5月
 - ・代表者：宮城 徹、水野 智規
 - ・資本金：8,794百万円(資本準備金等含む)
 - ・本社所在地：東京都港区六本木 7-15-7
 - ・加入協会・認定：一般社団法人日本資金決済業協会、セキュリティ認定 PCI DSS v3.2.
- 1、JIIIMA認証「電帳法スキャナ保存ソフト法的要件認証」

本件に関するお問い合わせ先

ご導入のご相談や、取材申し込み、提携のご連絡は、pr@up-sider.com までご連絡ください。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。

株式会社UPSIDERのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/76272